

開校150周年記念の取組③ ～フロススポーツ選手との交流～

150周年に合わせて、今年度はプロスポーツ選手との交流（サッカー：レノファ山口、バスケ：山口パッツファイブ）も企画されています。

6月11日（火）には、5年生の新体力テストに、レノファ山口の相田勇樹選手が来校し、体力測定したり、夢について話をしたりしていただきました。子どもたちは、プロ選手の身体能力の高さに驚愕するとともに、夢を持ち続けることの大切さについて大いに刺激を受けたようでした。

「夢の実現」について

- 夢を持ち続けると行動が変わる
- 自分の夢から逆算して「今何をすべきか」を考えることが大切



6月17日 自転車教室（3年）

交通指導員、交通安全協会厚南分会の皆様をお招きし、自転車教室を開催しました。町中に潜む危険や自身の身の守り方等、あらためて確認することができました。



6月17日 水泳見守りボランティア（1年）

例年、水泳学習では、保護者の皆様に見守りの支援をいただいています。途中、トイレに行くときも連れて行っていただきました。ありがとうございます。



▲水につかった宇部空港(平成 11 年)

6月17日 防災出前講座(5年)

宇部市役所防災危機管理課の皆様よりお話をうかがいました。デジタルハザードマップを見ながら自宅の危険度を確認したり、日頃からできる備えについて考えました。



6月17日 遊具修繕

教育後援会からご支援をいただき、遊具を修繕中です。きれいになった遊具でしっかり遊んで体カアップにつなげてほしいです。